

日本の教育情報化の 現在と今後の展望

2022年8月20日(土) 11:15~12:15

広島国際会議場「コスモス」



元・文部科学副大臣、前・文部科学大臣補佐官の鈴木寛氏を迎えて、日本の初中等教育段階における教育情報化政策の現状と今後の展望を中心に講演を行います。この講演では、日本の教育情報化政策の理念や目標を「Society5.0」の実現という文脈から整理し、GIGA スクール構想、高校情報科をはじめとする情報教育プログラムのカリキュラム改訂、情報入試を中心とする高大連携の試みなど、この分野で進行する教育改革の取り組みの意味を確認します。さらに、学校及び家庭における子どもや若者の学習環境について、教育情報化政策の将来を見据えつつその方向や力点を展望します。

鈴木寛 東京大学教授、慶應義塾大学教授、元・文部科学副大臣、前・文部科学大臣補佐官。1986年東京大学法学部卒業後、通商産業省に入省。慶應義塾大学 SFC 助教授を経て 2001 年参議院議員初当選（東京都）。12 年間の国会議員在任中、文部科学副大臣を 2 期務める。2014 年 10 月より文部科学省参与、2015 年 2 月より 2018 年 10 月まで文部科学大臣補佐官を四期務める。日本でいち早くアクティブ・ラーニングの導入を推進。2020 年度から始まる次期学習指導要領の改訂、40 年ぶりの大学入学制度改革に尽力。

主催  一般社団法人
情報処理学会
Information Processing Society of Japan
コンピュータと教育 (CE) 研究会
教育学習支援情報システム (CLE) 研究会

 日本学術会議

後援 広島県、広島市、
広島県教育委員会、他



参加無料

お申し込みは <https://wcce2022.org/jp/>

